

ほし み 星を見よう!

2023年12月号

No.300

2023年12月7日

しろいしぶんか
白井市文化センター・プラネタリウム

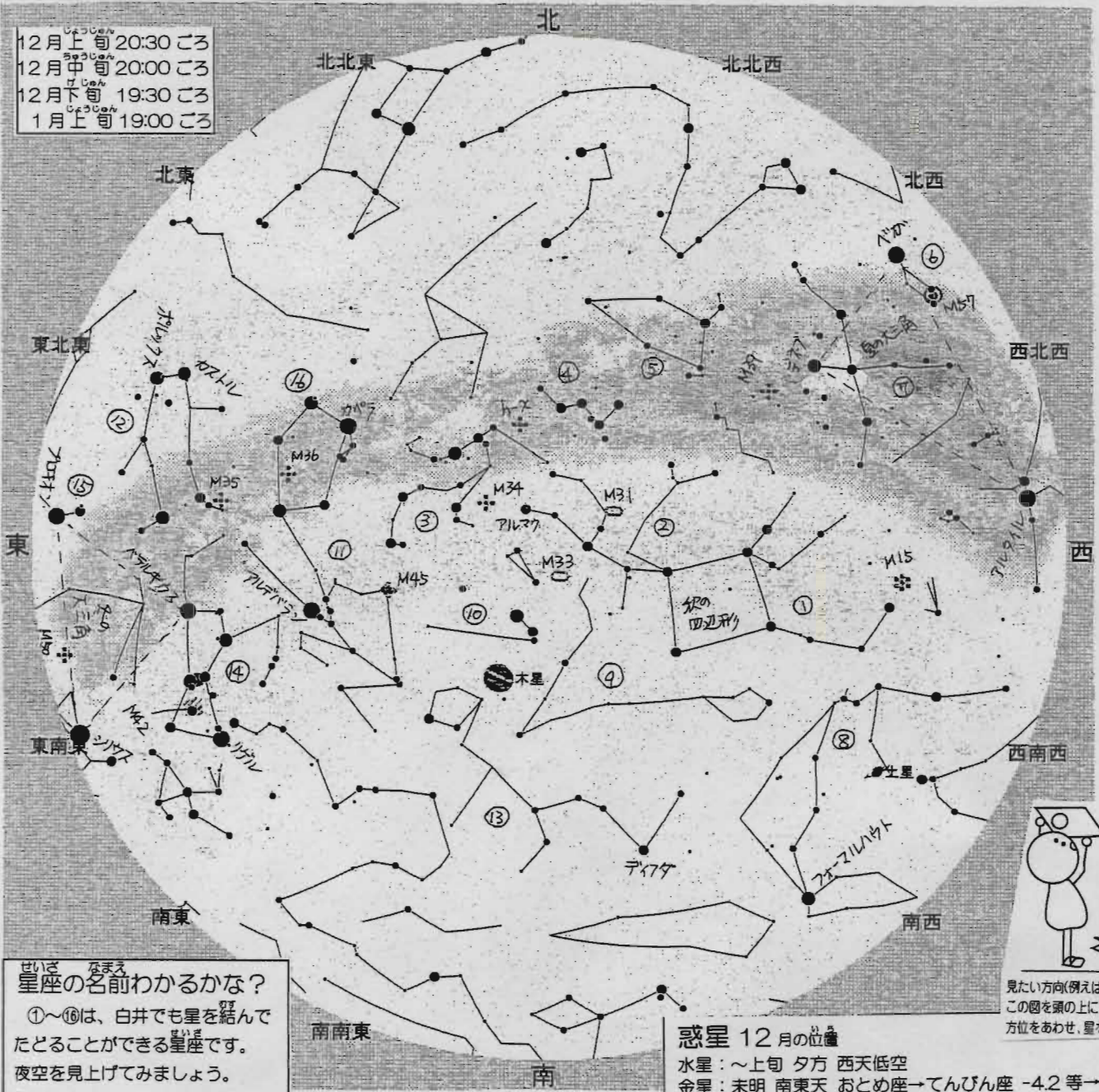
〒270-1422 白井市復1148-8

TEL 047-492-1125 Fax 047-492-8016

e-mail: planet@center.shiroi.chiba.jp

URL: https://www.center.shiroi.chiba.jp/planet/

12月上旬 20:30ごろ
12月中旬 20:00ごろ
12月下旬 19:30ごろ
1月上旬 19:00ごろ



星座の名前わかるかな?

①～⑥は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。夜空を見上げてみましょう。「星を見よう!」12月号の中に星座名のヒントと答えがあります。

惑星 12月の位置

水星: ~月上旬 夕方 西天低空
金星: 未明 南東天 おとめ座→てんびん座 -4.2等→-4.1等
火星: 太陽に近く見えません
木星: 宵 南西天 おひつじ座 -2.8等→-2.6等
土星: 宵の始め 南西天 みずがめ座 0.8等→0.9等

見たい方向(例えば南)を向き、この図を頭の上にかざす。方位をあわせ、星を見つけた。

◆ドーム入場前に手指消毒をお願いします。予約不要 投映開始時刻 30分前から券売 86席

★土曜日・日曜日・月曜日以外の祝日

投映料金: 市内大人 280円 高校生以下 110円/市外大人 350円 高校生以下 160円

★ロイヤルアワー 11:30 子どもクリスマスアワー2023 12/24(日)まで
子ども向け 15分
それぞれ投映時間約 45分間

★アストロアワー15:00 X'mas ミュージックとともに 12/24(日)まで
一般向け
今宵の星空散歩 12/27(水)、1/5(金)~1/7(日)

★星を見る会 要予約 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) 小学生未満は受付不可
1月20日(土)17:30 約75分間 申し込み期間: 12月20日~25日(必着) 定員30人
ハガキかメール申し込みです。詳細はホームページ等を参照してください。超えた場合は抽選↑
ドーム内で解説後、実際の空で星座を探し、望遠鏡で月、星団 他を観望
大人 200円 高校生以下 無料 雨天曇天の場合はドーム内で約45分間の星空解説のみ

★プラネタリウムの休館日 毎週月曜日と年末年始12/28~1/4

アンドロメダ銀河M31

肉眼で見ることのできる一番
遠い天体 距離250万光年



ふたご座流星群、期待!

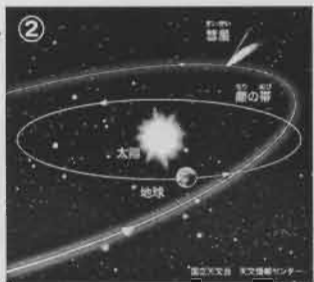
しぶんぎ座流星群は 1/4未明

三大流星群(しぶんぎ座流星群、ペルセウス座流星群、ふたご座流星群)の一つであるふたご座流星群の今年の極大日は 12月14日夜から15日明け方にかけてと予想されています(12月13日から14日にかけても好条件です)。今年、12月13日が新月で、月の位相もよく、白井のような郊外では、街灯や自動販売機などの明るい場所を避ければ、流れ星がよく見えると期待されています。ふたご座流星群は、夜中でなくても見られるので、小さい子どもでも見ることができでしょう。流星を見る時は、なるべく空全体が見える場所であれば、ふたご座が見えなくても構いません(ふたご座の位置はオリオン座の左斜め上です。表の星図参照)。宵の早い頃、ふたご座は東の空の低空ですが、時間とともに天頂高く昇ってきます。

流星が飛び出すように見える点を「放射点(輻射点)」といい、放射点のある星座の名前をとって「〇〇座流星群」といいます。なぜ、1点から飛び出すように見えるのでしょうか。右写真①の道は平行ですが、目の錯覚で車が1点から飛び出してくるように見えることと同じ現象です(車が流星)。地球は太陽を公転しています。そして、いつも同じ時期に彗星等がもたらした塵の帯の中を通過します②。



地球大気と塵がぶつかり③、発光することによって、地上から眺めると流星として見えるのです。防寒を万全に天体ショーをお楽しみください。



★白井のような郊外では、極大日に1時間あたり25個程度の流星が飛び出す可能性があります。極大日前後は10個/時間程度です。

銀河・星雲・星団

写真提供 平野 岳史

プレアデス星団(すばる) M45

410 光年

オリオン大星雲 M42 1400 光年



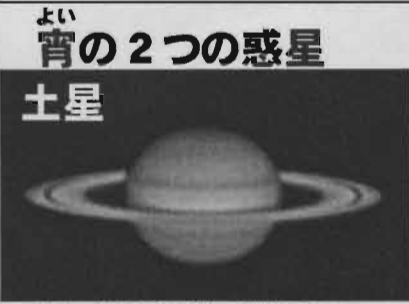
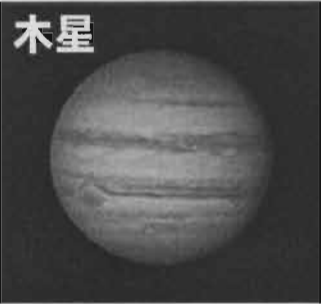
今月の見どころの重星連星天体

アルマク(アンドロメダ座γ星)
黄色の 2.2 等星と青色の 5.0 等星の二重星。連星系。
リゲル(オリオン座β星)
0.1 等青白い星と7等の連星
カストル(ふたご座α星)
多重連星系(六重連星系)
1.9 等のカストルAと 2.8 等のカストルB。また、それぞれがふたつの星からなる連星。さらにふたつの連星をまわるカストルCも連星。

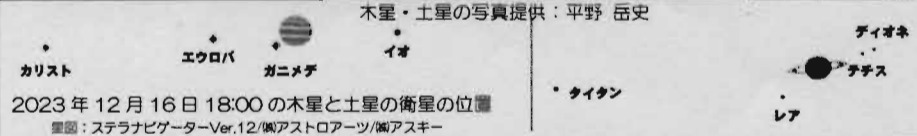
しろいメール配信サービスに登録しましょう
下のQRコードで登録してください。
イベントの前にメールが届きます。
◎コンサート情報
◎イベント講座情報
◎文化センターイベント情報

北海道 肉眼で低緯度オーロラが見えました!

12月1日、北海道陸別町他で20年ぶりに「肉眼」でオーロラが見えました。現在、太陽活動が活発な時期にあたり、11月29日に太陽表面で、



大規模な爆発(フレア)がありました。その影響とされています。



① 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
② 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
③ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
④ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑤ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑥ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑦ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑧ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑨ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置
⑩ 12月16日 18:00の木星と土星の衛星の位置